

冬は空気が乾燥してきます ～火の取り扱いに注意しましょう～

11月に入り、ここ宮古島地方でも爽やかな北風が吹く季節となりました。これからは火災の起きやすい気象状況となってきます。

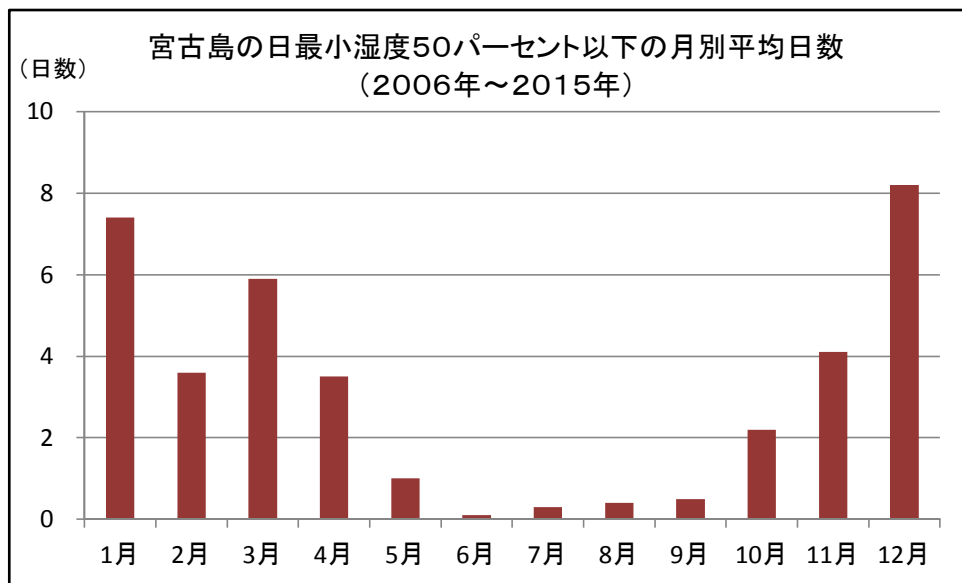
気象台では、空気が乾燥し火災の危険が大きいと予想される場合は、乾燥注意報を発表します。



●乾燥注意報の発表基準

宮古島地方では最小湿度50パーセント以下で、実効湿度*60パーセント以下と予想される場合に乾燥注意報を発表します。

(*実効湿度：木材の乾燥具合を表す)



上のグラフは、宮古島における日最小湿度50パーセント以下の月別平均日数（資料：2006年～2015年）です。

10月から翌年4月までは、空気の乾燥する日が多く火災発生に注意が必要です。

火災の原因として、ガスコンロの消し忘れや、タバコの火の不始末が多くなっています。乾燥注意報が発表されたら火の取り扱いに一層の注意して下さい。

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054(平日のみ/8:30～17:15)